

令和3年度  
(2021年度)

函館市のコミュニティ・スクールの取組  
～地域学校協働活動実践事例集～



函館市教育委員会 学校教育部

教育政策推進室

学校再編・地域連携課

令和4年(2022年)6月作成

# 実践事例集について

本市では、令和元年度（2019年度）から、全ての市立学校にコミュニティ・スクール※<sup>1</sup>（以下「CS」という。）を導入しています。

現在、各地域において、保護者や地域の皆様とともに、学校運営協議会※<sup>2</sup>で協議した内容等をもとに、様々な地域学校協働活動※<sup>3</sup>が展開されています。

また、令和2年度（2020年度）から、地域と学校をつなぐパイプ役として、市立学校14校に計8名の地域コーディネーターを配置しており、令和4年度（2022年度）からは、23校・計13名に拡充し、さらなる地域学校協働活動の充実を図っています。

本事例集では、主に地域コーディネーターが関わった小・中学校での活動を紹介しています。保護者や地域、学校関係者の皆様におかれましては、今後の活動にあたって、参考にいただければ幸いです。

---

## ※1 コミュニティ・スクール（Community School）

学校と保護者や地域の皆様がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

（令和3年度：62校・1園）

## ※2 学校運営協議会

学校の教育目標やビジョンを学校と共有するとともに、教育委員会や校長に意見を述べることのできる一定の権限を有する合議制の機関（保護者・地域住民・校長などで組織）です。

地域の状況等により、複数の小・中学校で一つの運営協議会を設置する場合があります。

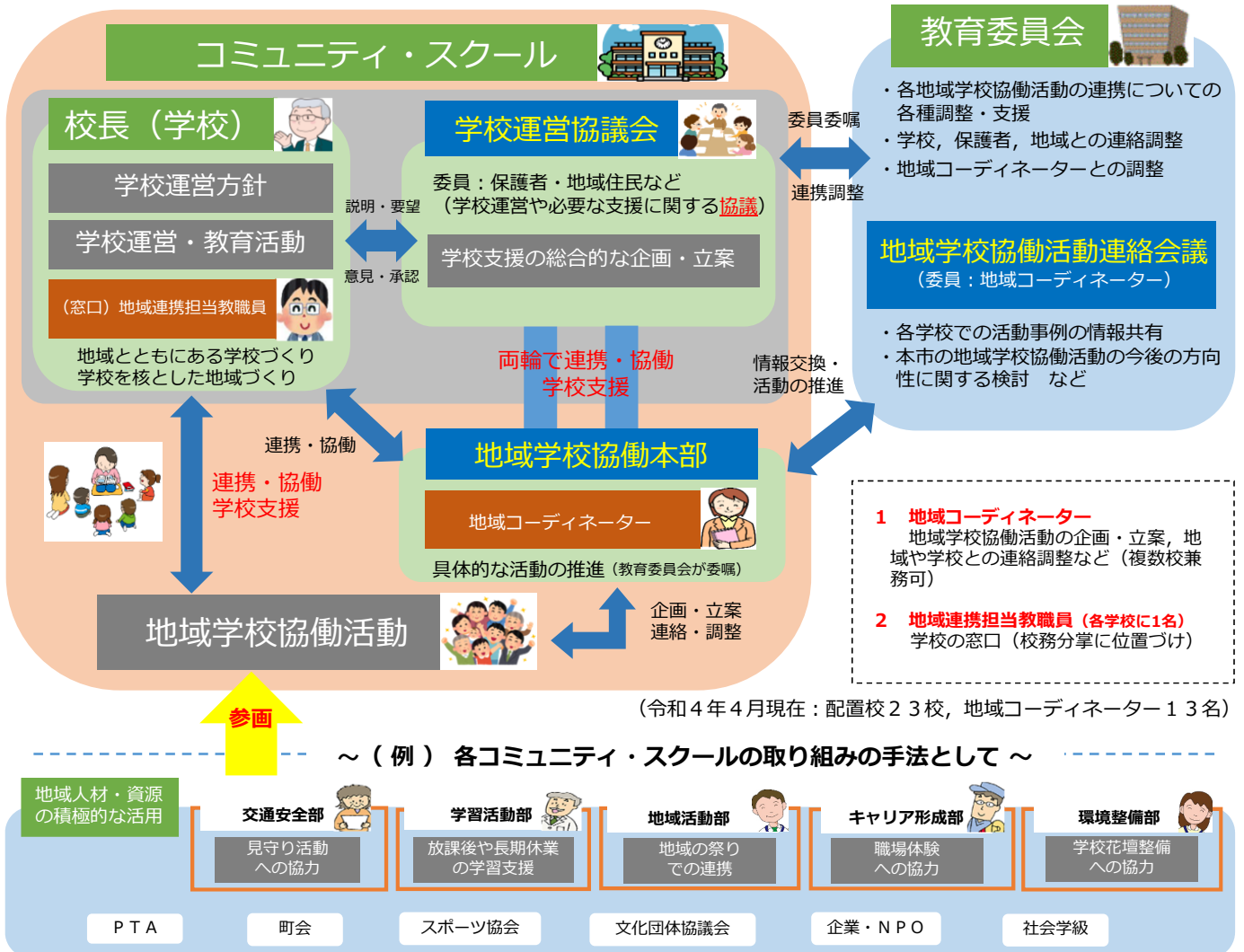
（令和3年度：45協議会）

## ※3 地域学校協働活動

地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

（例：登下校の見守り活動、地域との合同防災訓練、世代間交流事業など）

# 函館市のコミュニティ・スクールのイメージ図



※ 上記はイメージ図であり，全学校の現状を表すものではありません。

① 青柳中学校・弥生小学校・  
青柳小学校・あさひ小学校

学校支援活動 (キャリア教育)

【活動】

「教育講演会」 (生き方を知る～職業の選択と社会への貢献～の授業)

活動概要	▼様々な職業の地域ボランティアの方々を講師に招き、青柳中2年生を対象に、「生き方を知る」をテーマとした教育講演会を開催した。
活動のねらい	▼「会社経営者」「僧侶」「フリーライター」の3人の講師の講話を聞き、将来に向けて自分自身の生き方についてもう一度見つめ直すきっかけとすることを目的とする。
活動の成果など	▼将来への不安を抱く年代の生徒たちにとって、生き方を選んでいく上で多様な職業観に触れる貴重な機会となった。



教育講演会の様子

主催：青柳ネット

(青柳中・弥生小・青柳小・あさひ小合同CS)

活動日・場所

令和3年10月18日(月)・  
19日(火)・25日(月)

活動した子ども

青柳中2年生 94名  
(3回のべ 282名)

地域住民等

地域ボランティア 3名

② 桔梗中学校・  
桔梗小学校・中の沢小学校

町会との連携  
による活動

学校支援活動 (見守り活動)

【活動】

「桔梗中・桔梗小・中の沢小校区の登下校見守り活動」

活動概要	▼PTA・町会・教職員・福祉施設関係者などが中心となり、桔梗カラーの青色ベストを着用し、登下校時等に見守り活動を行った。
活動のねらい	▼3校は校区が広範囲で児童生徒数が多いことから、本活動により、登下校時において、地域全体で子どもたちを交通事故・犯罪から守ることを目的とする。
活動の成果など	▼地域の方々とのあいさつを通して交流が生まれるとともに、子どもたちの交通安全・防犯への意識が高まった。



見守り活動の様子

主催：桔梗中・桔梗小・中の沢小CS

活動日・場所

通年、登下校時  
通学路・学校前・町会館前など

活動した子ども

桔梗中・桔梗小・中の沢小  
全児童生徒

地域住民等

PTA・町会・福祉施設関係者・  
教職員など

### ③ 五稜郭中学校

町会との連携  
による活動

地域課題解決学習 (地域との交流)

#### 【活動】

「地域交流会」 (ワクワクニコニコ会～みんなにやさしいまちづくり「つながりの輪」～)

活動概要	▼地域住民・企業・大学生・中学生などが、「地域の問題」や「地域活性のためにできること」などをテーマに、北浜町会館を会場として意見交換などを行った。
活動のねらい	▼地域住民等からのサポートを得ながら、生徒にひとつの企画の立案・運営を任せることで責任感と地域課題への参画意識を持たせ、地域での自分の存在価値を見出すことを目的とする。
活動の成果など	▼生徒はひとつの企画をやり遂げたことで自信につながったほか、企画を進める中で協力していただいた地域住民等との交流を深めることができた。



交流会の様子

主催：五稜郭中 CS

活動日・場所	令和3年11月14日(日) 北浜町会館
--------	------------------------

活動した子ども	五稜郭中学校 8名
---------	-----------

地域住民等	北浜町会・大学生・ 地域包括支援センターなど 12名
-------	-------------------------------

### ④ 万年橋小学校

学校支援活動 (学習サポート)

#### 【活動】

「学習サポート」 (図画工作科の授業 くぎ打ち体験・表札作成)

活動概要	▼3年生の図画工作科の授業において地域の 大工職人の指導のもと、自分の名前をくぎ で打ち、表札を作成した。
活動のねらい	▼地域住民の協力により、子どもたちが地元 にある企業や身近にある職業に触れること で、地域の活動に興味を持つきっかけを作 ることを目的とする。
活動の成果など	▼子どもたちはくぎ打ちなどの専門技術・知 識をプロの職人から学ぶことができ、学習 意欲の向上につながった。



くぎ打ち体験の様子

主催：万年橋小 CS

活動日・場所	令和4年1月28日(金) 万年橋小図工室
--------	-------------------------

活動した子ども	万年橋小3年生 17名
---------	-------------

地域住民等	地域ボランティア 2名
-------	-------------

## ⑤ 巴中学校

学校支援活動（学習講演会）

### 【活動】

#### 「巴中CS知ってよかった講座『函館で地震が来たら…』」

活動概要	▼保護者・教職員・地域住民を対象に、「函館で地震が来たら…」をテーマに、専門家を講師に招き、「これを知ってよかった」という内容の講座を開催した。
活動のねらい	▼保護者・教職員・地域住民が、函館で地震が起きた場合の注意点やとるべき行動を知ることによって、学校・地域の防災意識を高める。
活動の成果など	▼講師による説明を通して、参加者の災害についての知識が深まり、身を守る行動について再認識することができ、受講者に「これを知ってよかった」と思ってもらえる活動となった。



講座の様子

主催：巴中学校 CS

#### 活動日・場所

令和4年1月18日（火）  
巴中図書館

#### 受講者

保護者・教職員など 22名

#### 地域住民等

地域住民・学校司書など

## ⑥ 大森浜小学校

町会との連携  
による活動

学校支援活動（見守り活動）

### 【活動】

#### 「大森浜小子ども見守り隊」（学校・保護者・地域の連携による登下校見守り活動）

活動概要	▼保護者・町会・教職員などで組織する「大森浜小子ども見守り隊」が、「オレンジバンダナ」を身につけ、登下校時等に見守り活動を行った。
活動のねらい	▼子どもが巻き込まれる交通事故や、犯罪目的の声かけ事案などが発生するなか、本活動により、登下校時の子どもの安心安全を確保することを目的とする。
活動の成果など	▼「オレンジバンダナ」を大森浜小の安心・安全のシンボルとして子どもたちに浸透させ、活動を通して地域の人たちが見守ってくれていることを伝えられた。



見守り活動（集団下校訓練）の様子

主催：大森浜小 CS

#### 活動日・場所

通年、登下校時  
通学路・自宅前など

#### 活動した子ども

大森浜小全校児童

#### 地域住民等

大森浜小子ども見守り隊  
（保護者・町会など）22名

## ⑦ 南本通小学校

町会との連携  
による活動

学校支援活動（防災）

### 【活動】

「校区の防災安全マップをつくろう」（第4学年「総合的な学習の時間」の授業）

活動概要	▼函館中央警察署の指導のもと、校区内4町会や保護者が協力して災害図上訓練（DIG）を行い、校区の防災安全マップを作成し、校区を歩いて危険箇所を確認した。
活動のねらい	▼防災安全マップづくりを通して、豪雨災害等を経験していない子どもたちの防災意識を高めることを目的とする。
活動の成果など	▼活動を通して、地域住民との交流が深まるとともに、校区の危険箇所などについて議論することにより、防災に関する意識が高まったほか、自分たちが地域の一員であるという自覚が生まれた。



地域探検の様子

主催：南本通小 CS

#### 活動日・場所

令和3年10月8日（金）体育館  
令和3年10月15日（金）学校区

#### 活動した子ども

南本通小4年生 38名

#### 地域住民等

保護者・町会・  
地域ボランティアなど 16名

## ⑧ えさん小学校

学校支援活動（郷土学習等）

### 【活動】

「新春ふれあい交流会」（昔あそび・地域伝統芸能の鑑賞）

活動概要	▼子どもたちと地域住民と一緒に昔あそびを行ったり、伝統芸能を鑑賞したりして、お互いの交流を深めた。
活動のねらい	▼冬季休業期間を利用して、子どもたちが地域住民と昔あそびを行い世代間交流をしたほか、伝統芸能の鑑賞を通してあらためて郷土の魅力を知り、郷土愛を育むことを目的とする。
活動の成果など	▼新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちと地域住民とのコミュニケーションの場が失われていたことから、お互いの交流を深める良い機会となった。



交流会の様子

主催：えさん小 CS

#### 活動日・場所

令和4年1月7日（金）  
恵山コミュニティセンター

#### 活動した子ども

えさん小児童 18名  
恵山中生徒 7名

#### 地域住民等

地域ボランティアなど 70名